

令和 5 年 5 月 2 5 日提出

熊本市立必由館高等学校における目指すべき学校像(スクール・ミッション)の策定について

熊本市立必由館高等学校における目指すべき学校像(スクール・ミッション)を別紙のとおり定めたいので議決を求める。

熊本市教育長 遠藤 洋路

(提出理由)

新しい時代の高等学校教育の実現に向けた制度改正等により、高等学校の設置者においては、学校の存在意義や期待される社会的役割、目指すべき学校像(スクール・ミッション)を再定義することが求められていることから、熊本市教育委員会教育長事務委任等規則(昭和 2 7 年教育委員会規則第 6 号)第 2 条の規定に基づき、議決を求めるものである。

これが、この議案を提出する理由である。

熊本市立必由館高等学校における目指すべき学校像(スクール・ミッション)

令和4年12月に策定された市立高等学校・専門学校改革基本計画(必由館高等学校編)を受けて令和6年4月開校予定の必由館高等学校に新学科「文理総合探究科」を設置するにあたり、目指すべき学校像(スクール・ミッション)の策定するもの。

1 目指すべき学校像(スクール・ミッション)

熊本市立高等学校・専門学校改革基本計画(必由館高等学校編)に基づき、以下のとおり定める。

熊本市立必由館高等学校は、文理総合探究科を有する高校として、熊本市の未来を拓き、健康で心豊かな人生と幸せな社会を生み出す、次のような資質・能力を有したリーダーを育成します。

- ・多様な価値観を尊重し、新たな価値を創造する力
- ・地域社会や国際社会に関する理解を深め、課題や魅力を見出す力
- ・分野横断的に課題を分析し、論理立てて表現する力
- ・自己の興味・関心に気づき、深め、生涯にわたって学び続ける力

この目的のため、「市立ならでは」の次のような取組を行います。

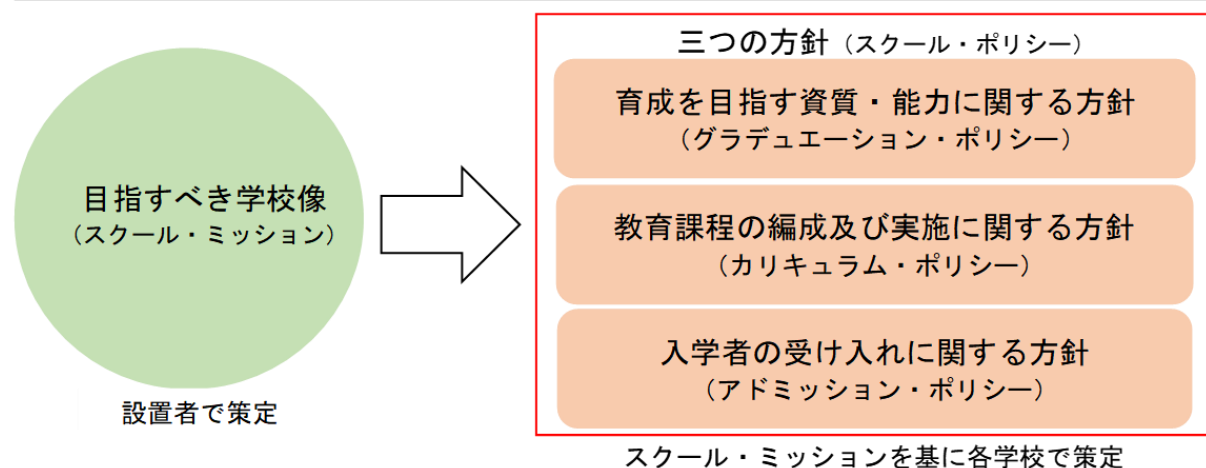
- ・多様な生徒一人ひとりが主体的かつ協働的に学校づくりに参画する機会の拡充
- ・市役所、市立専門学校、大学、企業等と連携・協働した課題探究型学習の推進
- ・文理の枠を超えた教科等横断的学習・探究的学習の推進
- ・持続可能な社会の創り手としての資質・能力を育むキャリア教育の推進

【目指すべき学校像(スクール・ミッション)、教育方針(スクール・ポリシー)の位置付け】

熊本市教育振興基本計画（令和2年7月策定）

教育理念

「豊かな人生とよりよい社会を創造するために、自ら考え主体的に行動できる人を育む」



【関係通知等】

『目指すべき学校像(スクール・ミッション)の再定義』

令和3年3月31日付け2文科初第2124号通知「学校教育法施行規則等の一部を改正する省令等の公布について」

第2 留意事項

1 高等学校に期待される社会的役割等の再定義及び三つの方針の策定・公表について

(1)各設置者においては、その設置する高等学校が三つの方針を策定する前提として、各高等学校やその立地する市区町村等と連携しつつ、各高等学校に期待される社会的役割等(いわゆる「スクール・ミッション」。)を再定義することが望まれること。(以下略)

『「学校教育法施行規則」三つの方針(スクール・ポリシー)の策定について』

第103条の2

高等学校は、当該高等学校、全日制の課程、定時制の課程若しくは通信制の課程又は学科ごとに、次に掲げる方針を定め、公表するものとする。

- 一 高等学校学習指導要領に定めるところにより育成を目指す資質・能力に関する方針
- 二 教育課程の編成及び実施に関する方針
- 三 入学者の受入れに関する方針

『熊本市立高等学校・専門学校改革基本計画(必由館高等学校編)(令和4年12月策定)』

○改革の基本理念

「自ら考え、主体的に行動し、多様な人々と協働しながら、自らの人生とよりよい社会を創造する力を育てる学校へ改革する。」

○学校の特色

- I 「市立ならではの」の特色ある学校
- II 探究的な学びを推進し、社会と積極的にかかわっていく学校
- III 生徒が主体的に学校づくりに参画する学校

【千原台高等学校における目指すべき学校像(スクール・ミッション)】

熊本市立千原台高等学校は、情報ビジネス探究科と健康スポーツ探究科を有する高校として、熊本市の未来を拓き、健康で心豊かな人生と社会を生み出す、次のような資質・能力を有したリーダーを育成します。

- ・多様な価値観を尊重し、新たな価値を創造する力
- ・社会に関する理解を深め、地域の課題や魅力を見出す力
- ・自己の興味・関心に応じて、生涯にわたって学び続ける力

この目的のため、「市立ならではの」の次のような取組を行います。

- ・多様な生徒一人ひとりが主体的かつ協働的に学校づくりに参画する機会の拡充
- ・市役所、市立専門学校、大学、企業等と連携・協働した課題探究型学習の推進
- ・情報・ビジネス・健康・スポーツに関する実践的・体験的な専門教育の推進

2 必由館高等学校と千原台高等学校の目指すべき学校像(スクール・ミッション)の比較

必由館高等学校における目指すべき学校像については、学校からの要望や千原台高等学校にける目指すべき学校像を踏まえ作成した。

	必由館高等学校	千原台高等学校
育成したい 資質・能力	・ <u>地域社会や国際社会</u> に関する理解を深め、課題や魅力を見出す力	・ <u>社会</u> に関する理解を深め、 <u>地域の</u> 課題や魅力を見出す力
※必由館高等学校においては、様々な出あい大切にしながら地域社会や国際社会への関わりと理解を深め、学校での学びは社会につながっていることを実感できる実践的・体験的な教育を実践する。国際コースを発展的に解消し、全コースに取組を広げるにあたり、すべての学科・コースにおいて国際理解に関する教育を実践する。		
育成したい 資質・能力	・ <u>分野横断的に課題を分析し、論理立てて表現する力</u> ・自己の興味・関心に <u>気づき、深め、生涯にわたって学び続ける力</u>	・自己の興味・関心に <u>応じて、生涯にわたって学び続ける力</u>
※必由館高等学校においては、これからの社会で必要となる分野横断的、数理的なものの見方・考え方、それらを活用して表現する力を身に付け、社会・未来とのつながりを意識しながら、自ら学び、それを深めていく力を育む教育を実践する。		
「市立ならではの」取組	・ <u>文理の枠を超えた教科等横断的学習・探究的学習の推進</u> ・ <u>持続可能な社会の創り手としての資質・能力を育むキャリア教育の推進</u>	・ <u>情報・ビジネス・健康・スポーツに関する実践的・体験的な専門教育の推進</u>
※必由館高等学校においては、データを科学的に分析・検証し、まとめ・表現する力を育成し、課題探究型の学習を進めることで幅広い進路選択に対応し、持続可能な社会の創り手としての資質・能力を育む。		